

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

緑桜学園那珂市立芳野小学校（茨城県）

【取組内容①】 「児童主体の学びの実現へ ～児童が学び方を学ぶ場作り～」

2年 国語



並行読書マトリックスを手がかりに交流相手を選ぶ。



叙述をもとに、ペープサートを動かすことで、行動や会話を具体的に想像する。

登場人物の行動や会話を具体的に想像するために、言語活動を各自選択。

氏名

私が好きな場面は、2人は今日もというお話の「一人きり」というお話しがまくんがかえる君のために、アイ스티ーやサンドイッチを

学習支援ソフトで振り返りを共有

がまくんからのかえるくんへの優しさが伝わってくると思うからです。かえるくんが落ち込んでいるときに、おいしいものを食べさせてあげようというがまくんの気持ちがすごいいいと思いました。



お気に入りの場面を、発表ノートで紹介

2年 算数



自分の興味に合わせた活動を選択し、主体的な学びへと



乗法の式に表せる場面を探し、チャット機能を活用して共有。



3年 総合的な学習の時間



自分たちの考えや想いを正しく伝えるためには、自分の言葉で具体的な情報が大切であることに気づく。

同じ中学校区にある小学校とオンライン交流